

# E&M デジタル CAS シグナリングに関する EM\_PARK 問題のトラブルシューティング

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景理論](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[疑似応答](#)

[関連情報](#)

## 概要

Cisco 2600、3600、および MC3810 ルータ プラットフォームのデジタル E&M 信号方式では、一部の T1/E1 タイムスロットが EM\_PARK 状態のままになる可能性があります。これは、show voice call summary コマンドを実行する場合に表示されます。このドキュメントでは、この問題のトラブルシューティング方法について説明します。

次の出力は、いくつかのタイム スロットが EM\_PARK 状態であることを示しています。EM\_PARK 状態のタイム スロットは音声コールには使用されません。

```
Router#show voice call summary
PORT          CODEC      VAD      VTSP STATE      VPM STATE
=====
1/0:0.1       -         -         -             EM_ONHOOK
1/0:0.2       -         -         -             EM_PARK
1/0:0.3       -         -         -             EM_PARK
1/0:0.4       -         -         -             EM_ONHOOK
1/0:0.5       -         -         -             EM_ONHOOK
```

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- ハードウェア : Cisco 2600、Cisco 3600、Cisco VG200、および MC3810 ルータ
- ソフトウェア : すべて

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 ( デフォルト ) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

## 背景理論

たとえば T1 CAS のウィンク スタート シグナリングでは、PBX がオフフックになると、リモート宛先が応答するまでルータおよびゲートウェイ側のタイム スロットがアイドル ( EM\_ONHOOK ) 状態になります。リモート宛先がコールに応答すると、ルータのタイム スロットの状態が EM\_OFFHOOK に変化します。

コールが接続しない場合、ルータおよびゲートウェイは発信者に対しインバンド リオーダ音を再生します。ルータ側のチャネルの状態が EM\_ONHOOK であるため、ルータはチャネルを接続解除できません。発信者が接続解除した後で、PBX はそのチャネルの状態をオフフックからオンフックに変更する必要があります。

場合によっては、PBX は ABCD 遷移を使用してオンフック メッセージを送信しません。ルータには、この疑似応答に対する回避策があります。疑似応答に対する回避策を使用しない場合、チャネルは EM\_PARK 状態で無限にハングします。詳細は、「[疑似応答](#)」セクションを参照してください。

**注 :** 音声ゲートゲートウェイルータのシャーシが適切に接地されていない場合、一部の T1 チャネルでコールが EM\_PARK 状態のままになる可能性があります。接地の詳細については、ハードウェアの導入ガイドを参照してください。

## 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 問題

タイム スロットが EM\_PARK 状態のままになる問題の理由として、2 つの主な状況が考えられます。

- デジタル信号プロセッサ ( DSP ) が不良であり、ハードウェアまたはソフトウェアの問題がある。
- PSTN スイッチ/PBX が連続するオフフック信号をルータに送信し、リリースしない。

## 解決方法

この問題の解決策を次に示します。

システムのタイム スロットが EM\_PARK 状態のままになる場合は DSP を調べます。DSP 調べる際には、『[Cisco 2600/3600 シリーズ ルータ向け NM-HDV での DSP のトラブルシューティング](#)』を参照してください。

DSP が稼働している場合は、PSTN スイッチ/PBX 側または Cisco IOS® に問題がある可能性があります ( ルータおよびゲートウェイは疑似応答プロシージャを開始しません )。詳細は、「[疑似応答](#)」セクションを参照してください。

## 疑似応答

Cisco ルータおよびゲートウェイは、リオーダ音の再生中に PBX からタイム スロットをオンフックに設定する必要があることを認識した後で、30 秒 ( デフォルト ) 待機します ( この値を変更するには `timeouts wait-release` コマンドと `timeouts call-disconnect` コマンドを使用します )。

オンフックに設定されない場合、ルータはタイム スロットの状態を EM\_PARK に変更し、10 秒間のタイマーを開始します。10 秒経過しても PBX がオンフックにならない場合、ルータは PBX に対してトリックを実行します。ルータは 1 秒間の疑似応答を送信してから、オンフックになります。

ルータは疑似応答信号を送信した後で新たに 5 分間のタイマーを開始します。PBX がオンフックになるとタイマーは停止し、ルータはタイム スロットの状態を EM\_ONHOOK に遷移します。オンフックにならない場合、5 分経過後に新たな 1 秒間の疑似応答信号を送信します。PBX がオンフックになるまで、ルータはこのプロセスを繰り返します。ルータは PBX に対しコールを強制的にクリアさせます。

注：この応答遷移は、実際のコールがクリアされるため、どのアカウンティングレコードにも更新されません。ただし PBX はこれを応答として認識し、ユーザに対し 1 秒間のコールとして課金される可能性があります。

EM\_PARK 状態のタイム スロットに関連付けられている DSP が稼働しており正常であるが問題が発生する場合は、`debug vpm all` コマンドと `debug vtsp all` コマンドを実行して、Cisco IOS が疑似応答の送信を試行しているかどうかを確認します。

注：デバッグを5分以上実行する必要があります。

注：ほとんどの場合、DSPに問題がある場合、ルータは疑似応答の回避策を実行しません。詳細は、『[Cisco 2600/3600 シリーズ ルータ向け NM-HDV での DSP のトラブルシューティング](#)』を参照してください。

次のデバッグ出力は、タイム スロットが EM\_PARK 状態のままになる様子と、疑似応答回避策がどのように機能するかを示します。

```
Jan 11 17:19:00.767: http_dsp_message: SEND/RESP_SIG_STATUS: state=0xC timestamp
=44262 systime=31305235
Jan 11 17:19:00.767: http_process_event:
[4/1:1(10), EM_ONHOOK, E_DSP_SIG_1100]em_onhook_offhook http_setup_ind
!--- Offhook signal is received from the switch. Jan 11 17:19:00.767: [4/1:1(10)]
get_local_station_id calling num= calling name= calling time=01/11 17:19 Jan 11 17:19:00.767:
vtsp_tsp_call_setup_ind (sdb=0x62BB7B14, tdm_info=0x0, tsp_info=0x62BB4050, calling_number=
calling_oct3 = 0x0, called_number= called_oct3 = 0x81, oct3a=0x0): peer_tag=0 Jan 11
17:19:00.767: : ev.clg.clir is 0 ev.clg.clid_transparent is 0 ev.clg.null_orig_clg is 1
ev.clg.calling_translated is false Jan 11 17:19:00.767: http_timer - 3000 msec Jan 11
17:19:00.767: vtsp_do_call_setup_ind Jan 11 17:19:00.767: vtsp_allocate_cdb,cdb 0x62DCEA70 Jan
11 17:19:00.767: vtsp_do_call_setup_ind: Call ID=112722, guid=62DC4230 Jan 11 17:19:00.767:
vtsp_do_call_setup_ind: type=0, under_spec=1640890368, name=, id0=10, id1=1, id2=25038,
calling=, called= subscriber=RegularLine Jan 11 17:19:00.767: vtsp_do_normal_call_setup_ind Jan
11 17:19:00.771: cc_api_call_setup_ind (vdbPtr=0x62BB7FA0, callInfo={called=
```

,called\_oct3=0x81,calling=,calling\_oct3=0x0,calling\_oct3a=0x0,calling\_xlated=fal  
se,subscriber\_type\_str=RegularLine,fdest=0,peer\_tag=0, prog\_ind=3},callID=0x62DC 40DC) Jan 11  
17:19:00.771: cc\_api\_call\_setup\_ind type 1 , prot 0 Jan 11 17:19:00.771: vtsp\_insert\_cdb,cdb  
0x62DCEA70 Jan 11 17:19:00.771: vtsp\_open\_voice\_and\_set\_params Jan 11 17:19:00.771:  
dsp\_close\_voice\_channel: [4/1:1:32995] packet\_len=8 channel\_id=3 packet\_id=75 Jan 11  
17:19:00.771: dsp\_open\_voice\_channel\_20: [4/1:1:32995] packet\_len=16 channel\_id=3 packet\_id=74  
alaw\_ulaw\_select=0 associated\_signaling\_channel=130 time\_slot=2 serial\_port=0 Jan 11  
17:19:00.771: vtsp\_modem\_proto\_from\_cdb: cap\_modem\_proto 1073741824 Jan 11 17:19:00.771:  
vtsp\_modem\_proto\_from\_cdb: cap\_modem\_proto 1073741824 Jan 11 17:19:00.771: dsp\_encap\_config:  
[4/1:1:32995] packet\_len=30 channel\_id=3 packet\_id=92 TransportProtocol 2 t\_ssrc=0x0 r\_ssrc=0x0  
t\_vpxcc=0x0 r\_vpxcc=0x0 sid\_support=1, tse\_payload=65535, seq\_num=0x0, redundancy=0 Jan 11  
17:19:00.771: dsp\_set\_playout\_delay Jan 11 17:19:00.771: dsp\_set\_playout: [4/1:1:32995]  
packet\_len=18 channel\_id=3 packet\_id=76 mode=1 initial=60 min=40 max=200 fax\_nom=300  
dsp\_set\_playout\_delay\_config Jan 11 17:19:00.771: dsp\_set\_playout\_config Jan 11 17:19:00.771:  
mode 0, init 60, min 40, max 200 playout default Jan 11 17:19:00.771:  
dsp\_set\_playout\_config:mode 0, init 60, min 40, max 200 Jan 11 17:19:00.771:  
dsp\_set\_playout\_config: [4/1:1:32995] packet\_len=18 channel\_id=3 packet\_id=76 mode=1 initial=60  
min=40 max=200 fax\_nom=300 Jan 11 17:19:00.771: dsp\_echo\_canceler\_control: echo\_cancel: 1 Jan 11  
17:19:00.771: dsp\_echo\_canceler\_control: [4/1:1:32995] echo\_cancel 1, disable\_hpf 0, flags=0x0,  
threshold=-21 Jan 11 17:19:00.771: dsp\_echo\_canceler\_control: [4/1:1:32995] packet\_len=12  
channel\_id=3 packet\_id=66 flags=0x0, threshold=-21 Jan 11 17:19:00.771: set\_gains: FXX/E&M: msg->  
message.set\_codec\_gains.out\_gain=0 Jan 11 17:19:00.771: dsp\_set\_gains: [4/1:1:32995]  
packet\_len=12 channel\_id=3 packet\_id=91 in\_gain=0 out\_gain=0 Jan 11 17:19:00.771:  
dsp\_vad\_enable: [4/1:1:32995] enable: packet\_len=12 channel\_id=3 packet\_id=78 thresh=-38 Jan 11  
17:19:00.771: cc\_process\_call\_setup\_ind (event=0x62E63ACC) Jan 11 17:19:00.771: >>>CCAPI handed  
cid 32995 with tag 0 to app "DEFAULT" Jan 11 17:19:00.771: sess\_appl:  
ev(24=CC\_EV\_CALL\_SETUP\_IND), cid(32995), disp(0) Jan 11 17:19:00.771: sess\_appl:  
ev(SSA\_EV\_CALL\_SETUP\_IND), cid(32995), disp(0) Jan 11 17:19:00.771: ssaCallSetupInd Jan 11  
17:19:00.771: ccCallSetContext (callID=0x80E3, context=0x62DFBCF0) Jan 11 17:19:00.771:  
ssaCallSetupInd cid(32995), st(SSA\_CS\_MAPPING),oldst(0), ev (24)ev->  
>e.evCallSetupInd.nCallInfo.finalDestFlag = 0 Jan 11 17:19:00.771: ccCallSetupAck  
(callID=0x80E3) Jan 11 17:19:00.771: ccGenerateTone (callID=0x80E3 tone=8) Jan 11 17:19:00.771:  
ccCallReportDigits (callID=0x80E3, enable=0x1) Jan 11 17:19:00.771: vtsp\_report\_digit\_control:  
enable=1: digit reporting enabled Jan 11 17:19:00.771: cc\_api\_call\_report\_digits\_done  
(vdbPtr=0x62BB7FA0, callID=0x80E3, disp=0) Jan 11 17:19:00.771: : vtsp\_get\_digit\_timeouts Jan 11  
17:19:00.771: sess\_appl: ev(52=CC\_EV\_CALL\_REPORT\_DIGITS\_DONE), cid(32995), disp(0) Jan 11  
17:19:00.771: cid(32995)st(SSA\_CS\_MAPPING)ev (SSA\_EV\_CALL\_REPORT\_DIGITS\_DONE)  
oldst(SSA\_CS\_MAPPING)cfid(-1)csiz(0)in(1)fDest(0) Jan 11 17:19:00.771: ssaReportDigitsDone  
cid(32995) peer list: (empty) Jan 11 17:19:00.771: ssaReportDigitsDone callid=32995 Enable  
succeeded Jan 11 17:19:00.771: ccGenerateTone (callID=0x80E3 tone=8) Jan 11 17:19:00.771:  
vtsp:[4/1:1:32995, S\_SETUP\_INDICATED, E\_CC\_SETUP\_ACK] Jan 11 17:19:00.775: act\_setup\_ind\_ack Jan  
11 17:19:00.775: vtsp\_modem\_proto\_from\_cdb: cap\_modem\_proto 0 Jan 11 17:19:00.775:  
vtsp\_modem\_proto\_from\_cdb: cap\_modem\_proto 0 Jan 11 17:19:00.775: dsp\_encap\_config:  
[4/1:1:32995] packet\_len=30 channel\_id=3 packet\_id=92 TransportProtocol 2 t\_ssrc=0x0 r\_ssrc=0x0  
t\_vpxcc=0x0 r\_vpxcc=0x0 sid\_support=1, tse\_payload=65535, seq\_num=0x0, redundancy=0 Jan 11  
17:19:00.775: dsp\_voice\_mode: [4/1:1:32995] cdb 62DCEA70, cdb->codec\_params.modem 2,  
inband\_detect flags 0x21 Jan 11 17:19:00.775: map\_dtmf\_relay\_type--digit relay mode: 2 Jan 11  
17:19:00.775: dsp\_voice\_mode: [4/1:1:32995] packet\_len=24 channel\_id=3 packet\_id=73  
coding\_type=1 voice\_field\_size=160 VAD\_flag=0 echo\_length=256 comfort\_noise=1 inband\_detect=33  
digit\_relay\_mode=2 AGC\_flag=0act\_setup\_ind\_ack: modem\_mode = 0, fax\_relay\_on = 1 Jan 11  
17:19:00.775: act\_setup\_ind\_ack(): dsp\_dtmf\_mode() dsp\_dtmf\_mode(VTSP\_TONE\_DTMF\_MODE) Jan 11  
17:19:00.775: dsp\_dtmf\_mode: [4/1:1:32995] packet\_len=10 channel\_id=3 packet\_id=65 dtmf\_or\_mf=0  
Jan 11 17:19:00.775: vtsp\_timer: 31305236 Jan 11 17:19:00.775: vtsp:[4/1:1:32995,  
S\_DIGIT\_COLLECT, E\_CC\_GEN\_TONE] Jan 11 17:19:00.775: act\_gen\_tone Jan 11 17:19:00.775:  
dsp\_cp\_tone\_off: [4/1:1:32995] packet\_len=8 channel\_id=3 packet\_id=71 Jan 11 17:19:00.775:  
dsp\_cp\_tone\_on: [4/1:1:32995] packet\_len=38 channel\_id=3 packet\_id=72 tone\_id=4 n\_freq=2  
freq\_of\_first=350 freq\_of\_second=440 amp\_of\_first=5514 amp\_of\_second=5514 direction=1  
on\_time\_first=65535 off\_time\_first=0 on\_time\_second=0 off\_time\_second=0 Jan 11 17:19:00.775:  
vtsp:[4/1:1:32995, S\_DIGIT\_COLLECT, E\_CC\_GEN\_TONE] Jan 11 17:19:00.775: act\_gen\_tone Jan 11  
17:19:00.775: dsp\_cp\_tone\_off: [4/1:1:32995] packet\_len=8 channel\_id=3 packet\_id=71 Jan 11  
17:19:00.775: dsp\_cp\_tone\_on: [4/1:1:32995] packet\_len=38 channel\_id=3 packet\_id=72 tone\_id=4  
n\_freq=2 freq\_of\_first=350 freq\_of\_second=440 amp\_of\_first= 5514 amp\_of\_second=5514 direction=1  
on\_time\_first=65535 off\_time\_first=0 on\_time4\_second=0 off\_time\_second=0 Jan 11 17:19:00.775:  
htsp\_process\_event: [4/1:1(10), EM\_WAIT\_SETUP\_ACK, E\_HTSP\_SETUP\_ACK]em\_wait\_setup\_ack\_get\_ack

Jan 11 17:19:00.775: http\_timer\_stop Jan 11 17:19:00.775: http\_timer2 - 172 msec Jan 11  
17:19:00.947: http\_process\_event: [4/1:1(10), EM\_WAIT\_SETUP\_ACK,  
E\_HTSP\_EVENT\_TIMER2]em\_wait\_prewink\_timer **Jan 11 17:19:00.947: em\_offhook (0)[recEive and  
transMit4/1:1(10)] set signal st  
ate = 0x8em\_onhook (200)[recEive and transMit4/1:1(10)] set signal state = 0x0**  
*!--- A wink of duration 200 msec is sent out to the switch.* Jan 11 17:19:01.471:  
vtsp\_process\_dsp\_message: MSG\_TX\_DTMF\_DIGIT\_BEGIN: digit=9, rtp\_timestamp=0xED31C493 Jan 11  
17:19:01.471: vtsp:[4/1:1:32995, S\_DIGIT\_COLLECT, E\_DSP\_DTMF\_DIGIT\_BEGIN] Jan 11 17:19:01.471:  
act\_report\_digit\_begin Jan 11 17:19:01.471: cc\_api\_call\_digit\_begin (dstVdbPtr=0x0,  
dstCallId=0xFFFFFFFF F, srcCallId=0x80E3, digit=9, digit\_begin\_flags=0x1,  
rtp\_timestamp=0xED31C493 rtp\_expiration=0x0, dest\_mask=0x1) Jan 11 17:19:01.471: sess\_appl:  
ev(10=CC\_EV\_CALL\_DIGIT\_BEGIN), cid(32995), disp(0) Jan 11 17:19:01.471:  
cid(32995)st(SSA\_CS\_MAPPING)ev(SSA\_EV\_DIGIT\_BEGIN) oldst(SSA\_CS\_MAPPING)cfid(-  
1)csz(0)in(1)fDest(0) Jan 11 17:19:01.471: ssaIgnore cid(32995), st(SSA\_CS\_MAPPING),oldst(0),  
ev(10) Jan 11 17:19:01.503: vtsp\_process\_dsp\_message: MSG\_TX\_DTMF\_DIGIT\_OFF: digit=9,  
duration=65 Jan 11 17:19:01.503: vtsp:[4/1:1:32995, S\_DIGIT\_COLLECT, E\_DSP\_DTMF\_DIGIT] Jan 11  
17:19:01.503: act\_report\_digit\_end Jan 11 17:19:01.503: vtsp\_timer\_stop: 31305308 Jan 11  
17:19:01.503: dsp\_cp\_tone\_off: [4/1:1:32995] packet\_len=8 channel\_id=3 pa cket\_id=71 Jan 11  
17:19:01.503: cc\_api\_call\_digit\_end (dstVdbPtr=0x0, dstCallId=0xFFFFFFFF, srcCallId=0x80E3,  
digit=9,duration=65,xruleCallingTag=0,xruleCalledTag=0, dest\_mask=0x1), digi t\_tone\_mode=0 Jan  
11 17:19:01.503: http\_digit\_ready: digit = 39 Jan 11 17:19:01.503: vtsp\_timer: 31305308 Jan 11  
17:19:01.503: http\_process\_event: [4/1:1(10), EM\_OFFHOOK, E\_VTSP\_DIGIT]em\_offhook\_digit\_collect  
Jan 11 17:19:01.503: sess\_appl: ev(9=CC\_EV\_CALL\_DIGIT\_END), cid(32995), disp(0) Jan 11  
17:19:01.503: cid(32995)st(SSA\_CS\_MAPPING)ev(SSA\_EV\_CALL\_DIGIT) oldst(SSA\_CS\_MAPPING)cfid(-  
1)csz(0)in(1)fDest(0) Jan 11 17:19:01.503: ssaDigit Jan 11 17:19:01.503: ssaDigit, 0. sct-  
>digit , sct->digit len 0, usrDigit 9, digit\_tone\_mode=0 Jan 11 17:19:01.503: ssaDigit,1.  
callinfo.called , digit 9, callinfo.calling , x rulecallingtag 0, xrulecalledtag 0 Jan 11  
17:19:01.503: ssaDigit, 7. callinfo.calling , sct->digit 9, result 1 Jan 11 17:19:01.603:  
vtsp\_process\_dsp\_message: MSG\_TX\_DTMF\_DIGIT\_BEGIN: digit=1, rtp\_timestamp=0xED31C493 Jan 11  
17:19:01.603: vtsp:[4/1:1:32995, S\_DIGIT\_COLLECT, E\_DSP\_DTMF\_DIGIT\_BEGIN] Jan 11 17:19:01.603:  
act\_report\_digit\_begin Jan 11 17:19:01.603: cc\_api\_call\_digit\_begin (dstVdbPtr=0x0,  
dstCallId=0xFFFFFFFF F, srcCallId=0x80E3, digit=1, digit\_begin\_flags=0x1,  
rtp\_timestamp=0xED31C493 rtp\_expiration=0x0, dest\_mask=0x1) Jan 11 17:19:01.603: sess\_appl:  
ev(10=CC\_EV\_CALL\_DIGIT\_BEGIN), cid(32995), disp(0) Jan 11 17:19:01.603:  
cid(32995)st(SSA\_CS\_MAPPING)ev(SSA\_EV\_DIGIT\_BEGIN) oldst(SSA\_CS\_MAPPING)cfid(-  
1)csz(0)in(1)fDest(0) Jan 11 17:19:01.603: ssaIgnore cid(32995), st(SSA\_CS\_MAPPING),oldst(0),  
ev(10) Jan 11 17:19:01.643: vtsp\_process\_dsp\_message: MSG\_TX\_DTMF\_DIGIT\_OFF: digit=1,  
duration=75 Jan 11 17:19:01.643: vtsp:[4/1:1:32995, S\_DIGIT\_COLLECT, E\_DSP\_DTMF\_DIGIT] Jan 11  
17:19:01.643: act\_report\_digit\_end Jan 11 17:19:01.643: vtsp\_timer\_stop: 31305322 Jan 11  
17:19:01.643: cc\_api\_call\_digit\_end (dstVdbPtr=0x0, dstCallId=0xFFFFFFFF, srcCallId=0x80E3,  
digit=1,duration=75,xruleCallingTag=0,xruleCalledTag=0, dest\_mask=0x1), digit\_tone\_mode=0 Jan 11  
17:19:01.643: http\_digit\_ready: digit = 31 Jan 11 17:19:01.643: vtsp\_timer: 31305322 Jan 11  
17:19:01.643: http\_process\_event: [4/1:1(10), EM\_OFFHOOK, E\_VTSP\_DIGIT]em\_offhook\_digit\_collect  
Jan 11 17:19:01.643: sess\_appl: ev(9=CC\_EV\_CALL\_DIGIT\_END), cid(32995), disp(0) Jan 11  
17:19:01.643: cid(32995)st(SSA\_CS\_MAPPING)ev(SSA\_EV\_CALL\_DIGIT) oldst(SSA\_CS\_MAPPING)cfid(-  
1)csz(0)in(1)fDest(0) Jan 11 17:19:01.643: ssaDigit Jan 11 17:19:01.643: ssaDigit, 0. sct-  
>digit 9, sct->digit len 1, usrDigit 1, digit\_tone\_mode=0 Jan 11 17:19:01.643: ssaDigit,1.  
callinfo.called , digit 91, callinfo.calling , xrulecallingtag 0, xrulecalledtag 0 Jan 11  
17:19:01.643: ssaDigit, 7. callinfo.calling , sct->digit 91, result 1 Jan 11 17:19:01.743:  
vtsp\_process\_dsp\_message: MSG\_TX\_DTMF\_DIGIT\_BEGIN: digit=8, rtp\_timestamp=0xED31C493 Jan 11  
17:19:01.743: vtsp:[4/1:1:32995, S\_DIGIT\_COLLECT, E\_DSP\_DTMF\_DIGIT\_BEGIN] Jan 11 17:19:01.743:  
act\_report\_digit\_begin Jan 11 17:19:01.743: cc\_api\_call\_digit\_begin (dstVdbPtr=0x0,  
dstCallId=0xFFFFFFFF F, srcCallId=0x80E3, digit=8, digit\_begin\_flags=0x1,  
rtp\_timestamp=0xED31C493 rtp\_expiration=0x0, dest\_mask=0x1) Jan 11 17:19:01.743: sess\_appl:  
ev(10=CC\_EV\_CALL\_DIGIT\_BEGIN), cid(32995), disp(0) Jan 11 17:19:01.743:  
cid(32995)st(SSA\_CS\_MAPPING)ev(SSA\_EV\_DIGIT\_BEGIN) oldst(SSA\_CS\_MAPPING)cfid(-  
1)csz(0)in(1)fDest(0) Jan 11 17:19:01.743: ssaIgnore cid(32995), st(SSA\_CS\_MAPPING),oldst(0),  
ev(10) radius\_decrypt: null length Jan 11 17:19:01.843: vtsp\_process\_dsp\_message:  
MSG\_TX\_DTMF\_DIGIT\_OFF: digit=8, duration=75 Jan 11 17:19:01.843: vtsp:[4/1:1:32995,  
S\_DIGIT\_COLLECT, E\_DSP\_DTMF\_DIGIT] Jan 11 17:19:01.843: act\_report\_digit\_end Jan 11  
17:19:01.843: vtsp\_timer\_stop: 31305342 Jan 11 17:19:01.843: cc\_api\_call\_digit\_end  
(dstVdbPtr=0x0, dstCallId=0xFFFFFFFF, srcCallId=0x80E3,  
digit=8,duration=75,xruleCallingTag=0,xruleCalledTag=0, dest\_mask=0x1), digi t\_tone\_mode=0 Jan  
11 17:19:01.843: http\_digit\_ready: digit = 38 Jan 11 17:19:01.843: vtsp\_timer: 31305342 Jan 11

17:19:01.843: htsp\_process\_event: [4/1:1(10), EM\_OFFHOOK, E\_VTSP\_DIGIT]em\_offhook\_digit\_collect  
Jan 11 17:19:01.843: sess\_appl: ev(9=CC\_EV\_CALL\_DIGIT\_END), cid(32995), disp(0) Jan 11  
17:19:01.843: cid(32995)st(SSA\_CS\_MAPPING)ev(SSA\_EV\_CALL\_DIGIT) oldst(SSA\_CS\_MAPPING)cfid(-  
1)csz(0)in(1)fDest(0) Jan 11 17:19:01.843: ssaDigit Jan 11 17:19:01.843: ssaDigit, 0. sct-  
>digit 91, sct->digit len 2, usrDigit 8, d igit\_tone\_mode=0 Jan 11 17:19:01.843: ssaDigit,1.  
callinfo.called , digit 918, callinfo.calling , xrulecallingtag 0, xrulecalledtag 0 Jan 11  
17:19:01.843: ssaDigit, 7. callinfo.calling , sct->digit 918, result -1 Jan 11 17:19:01.843:  
ccCallDisconnect (callID=0x80E3, cause=0x1C tag=0x0) Jan 11 17:19:01.843: vtsp:[4/1:1:32995,  
S\_DIGIT\_COLLECT, E\_CC\_DISCONNECT] Jan 11 17:19:01.843: act\_pre\_con\_disconnect Jan 11  
17:19:01.843: vtsp\_ring\_noan\_timer\_stop: 31305342 Jan 11 17:19:01.843: dsp\_cp\_tone\_off:  
[4/1:1:32995] packet\_len=8 channel\_id=3 pa cket\_id=71 Jan 11 17:19:01.843: dsp\_voice\_mode:  
[4/1:1:32995] cdb 62DCEA70, cdb->codec\_para ms.modem 2, inband\_detect flags 0x21 Jan 11  
17:19:01.843: map\_dtmf\_relay\_type--digit relay mode: 2 Jan 11 17:19:01.843: dsp\_voice\_mode:  
[4/1:1:32995] packet\_len=24 channel\_id=3 pa cket\_id=73 coding\_type=1 voice\_field\_size=160  
VAD\_flag=0 echo\_length=256 comfort\_noise=1 inband\_detect=33 digit\_relay\_mode=2 AGC\_flag=0 Jan  
11 17:19:01.843: dsp\_cp\_tone\_on: [4/1:1:32995] packet\_len=38 channel\_id=3 pa  
cket\_id=72 tone\_id=3 n\_freq=2 freq\_of\_first=480 freq\_of\_second=620amp\_of\_first=  
5206 amp\_of\_second=2928 direction=1 on\_time\_first=250 off\_time\_first=250  
on\_time\_second=0 off\_time\_second=0  
Jan 11 17:19:01.843: vtsp\_timer: 31305342  
Jan 11 17:19:01.843: htsp\_pre\_connect\_disconnect, cdb = 62DCEA70 cause = 1C  
*!--- Since the call is disconnected because the number received is "unassigned" !--- or  
"invalid" the router starts to play the reorder !--- tone and a timer, which is the wait-release  
!--- timeout timer, starts with default 30 seconds. !--- This call is disconnected !--- prior to  
the connect state.* Jan 11 17:19:01.843: htsp\_process\_event: [4/1:1(10), EM\_OFFHOOK,  
E\_HTSP\_PRE\_CONN\_DISC] Jan 11 17:19:31.844: vtsp\_main: timer: 31308342  
*!--- The wait-release timer expires after 30 seconds.* Jan 11 17:19:31.844: vtsp:[4/1:1:32995,  
S\_WAIT\_RELEASE\_NC, E\_TIMER]  
*!--- The VTSP module is in a wait release state for that call. It also receives !--- event  
timer, which means that the timer expires so that it !--- goes into another state.* Jan 11  
17:19:31.844: act\_pre\_con\_disc\_rel htsp\_release\_req: cause 28, no\_onhook 0 Jan 11 17:19:31.844:  
htsp\_process\_event: [4/1:1(10), EM\_OFFHOOK,  
E\_HTSP\_RELEASE\_REQ]em\_offhook\_release  
Jan 11 17:19:31.844: htsp\_timer\_stop2 em\_onhook (0)[recEive and transMit4/1:1(10  
)] set signal state = 0x0  
Jan 11 17:19:31.844: htsp\_timer\_stop  
Jan 11 17:19:31.844: em\_start\_timer: 400 ms  
Jan 11 17:19:31.844: htsp\_timer - 400 msec  
*!--- HTSP receives an event that requests the release of !--- the time slot and it goes into EM  
wait !--- onhook state. But, it cannot do anything since it says I am onhook already. !--- Also,  
the router starts a timer of 400 msec.* Jan 11 17:19:32.296: htsp\_process\_event: [4/1:1(10),  
EM\_WAIT\_ONHOOK,  
E\_HTSP\_EVENT\_TIMER]em\_wait\_timeout  
Jan 11 17:19:32.296: em\_stop\_timers  
Jan 11 17:19:32.296: htsp\_timer\_stop  
Jan 11 17:19:32.296: em\_start\_timer: 400 ms  
Jan 11 17:19:32.296: htsp\_timer - 400 msec  
*!--- When the 400 msec timer expires, HTSP gets into EM clear pending state. !--- It also starts  
another timer of 400 msec.* Jan 11 17:19:32.696: htsp\_process\_event: [4/1:1(10), EM\_CLR\_PENDING,  
E\_HTSP\_EVENT\_TIMER]em\_clr\_timeout Jan 11 17:19:32.696: em\_stop\_timers Jan 11 17:19:32.696:  
htsp\_timer\_stop Jan 11 17:19:32.696: em\_start\_timer: 10000 ms Jan 11 17:19:32.696: htsp\_timer -  
10000 msec Jan 11 17:19:32.700: htsp\_dsp\_message: SEND/RESP\_SIG\_STATUS: state=0xC timestamp=1533  
systeme=31308428 Jan 11 17:19:32.700: htsp\_process\_event: [4/1:1(10), EM\_PARK,  
E\_DSP\_SIG\_1100]em\_park\_offhook *!--- When the 400 msec timer expires, the router puts the time  
slot into !--- the EM\_PARK state, and it starts another timer of 10 seconds. !--- The router  
still sees the ABCD=1100 from the switch.* Jan 11 17:19:42.760: htsp\_process\_event: [4/1:1(10),  
EM\_PARK, E\_HTSP\_EVENT\_TIMER]em\_park\_timerhtsp\_report\_onhook\_sig  
Jan 11 17:19:42.760: em\_offhook (0)[recEive and transMit4/1:1(10)] set signal st  
ate = 0x8em\_onhook (1000)[recEive and transMit4/1:1(10)] set signal state = 0x0  
Jan 11 17:19:42.760: htsp\_timer2 - 300000 msec  
Jan 11 17:19:42.760: htsp\_process\_event: [4/1:1(10),  
EM\_PARK, E\_HTSP\_EVENT\_TIMER]em\_park\_timerhtsp\_report\_onhook\_sig  
Jan 11 17:19:42.760: em\_offhook (0)[recEive and transMit4/1:1(10)]  
set signal state = 0x8em\_onhook (1000)[recEive and

```
transmit4/1:1(10)] set signal state = 0x0
```

```
Jan 11 17:19:42.760: htsp_timer2 - 300000 msec
```

*!--- As seen from the timestamps, when the timer expires in ten seconds, !--- the router goes offhook for one second (1000 msec) and then onhook. !--- It also starts another timer of 300000 msec (5 minutes).*

## 関連情報

- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)